

2023年度 学力検査（国語）問題	受験番号	氏名

【注意】答えは全て解答用紙に記入すること。試験終了後、問題用紙も提出すること。試験時間は30分。

1. 次の【 】部の漢字を、ひらがなに直し答えよ。

- [01] 救急車で患者を【搬送】する
- [02] 荷物で部屋が【手狭】になった
- [03] 妹が【嫁】ぐ日も近い
- [04] 講演者が【登壇】する
- [05] 子どもの【甲高】い声が響く

2. 次の【 】部のカタカナを、漢字に直し答えよ。

- [06] 強い相手と【ゴ】角に勝負した
- [07] 大【ツブ】のいちごを食べる
- [08] 新年の【ホウ】負を述べる
- [09] 長期の休暇を申【セイ】した
- [10] 波で船が大きく【ユ】れた

3. 次の【 】部のカタカナを、漢字に直し答えよ。

- [11] 複雑【カイキ】
- [12] 失望【ラクタン】
- [13] 【キショク】満面
- [14] 日常【サハン】
- [15] 熟慮【ダンコウ】

4. 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

- イ 同じような意味の字を重ねたもの
- ロ 反対・対応の意味を表す字を重ねたもの
- ハ 上の字が下の字を修飾しているもの
- ニ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- ホ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

次の[16]から[20]までの熟語は、上記のどれにあたるか、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

[16] 花束

[17] 任免

[18] 夢幻

[19] 不吉

[20] 棄権

5. [21]～[25]の「目」の慣用句の意味としてふさわしいものを後から一つ選び、記号で答えよ。

- [21] 目に余る
- [22] 長い目で見る
- [23] 目からうろこが落ちる
- [24] 目から鼻へ抜ける
- [25] 目がない
  - イ ひどくて見過ごせない
  - ロ 非常に好き
  - ハ 理解や判断が早い
  - ニ 温かく見守る
  - ホ きっかけがあつて物事の理解が進む

6. [26]～[30]の各文の( )に入る接続表現として最も適切なものを後から一つ選び記号で答えよ。

- [26] ごぶさたしています。( )、皆さんはお元気ですか。
- [27] 彼女は勉強ができる。( )、運動も得意だ。
- [28] 毎晩遅くまで勉強した。( )、テストで良い点が取れた。
- [29] 有名な金閣寺は日本の古都( )、京都にあります。
- [30] 懸命に頑張った。( )、完成することができなかった。
  - イ あるいは
  - ロ すると
  - ハ そのうえ
  - ニ だから
  - ホ たとえ
  - へ すなわち
  - ト しかし
  - チ ところで
  - リ なぜなら
  - ヌ もしも

7. [31]～[35]の( )に身体に関する漢字1字を入れ、慣用句を完成させよ。

- [31] ( ) { がすく  
を貸す  
をなでおろす
- [32] ( ) { が回らない  
をつっこむ  
を長くする
- [33] ( ) { を冷やす  
をつぶす  
に銘じる
- [34] ( ) { が下がる  
が固い  
が切れる
- [35] ( ) { に敷く  
が重い  
をまくる

8. [36]～[40]の慣用句はどんな意味を表しているか、最も適切なものを後から選び、それぞれ記号で答えよ。

- [36] 花より団子
- [37] 他山の石
- [38] 雨降って地固まる
- [39] 李下に冠を正さず
- [40] 水魚の交わり
  - イ 自分より劣ったものでも自分の成長に役立つこと
  - ロ 他人の所有物はよく見えるということ
  - ハ もめごとの後は、むしろ良い状態になること
  - ニ 誰も見ていなくても正しい行いをする
  - ホ 外観よりは実質を大切にすること
  - へ 離れることができない親密な関係のこと
  - ト 食欲は何物にも勝るということ
  - チ 他人から疑われるような行動は慎めということ
  - リ 余計なことをしなくても自然と良い状態に戻る
  - ヌ 生き物にはそれぞれ適した生育環境があること

9. 次の文章をよく読んで後の問に答えよ

本文は不掲載とします

[41] (1) と (2) に入る言葉を本文から抜き出して、それぞれ漢字2字で答えよ。

[42] (3) に入る語句として適切なものを後から一つ選び、記号で答えよ。

- イ である
- ロ ではない
- ハ であった
- ニ であるかもしれない
- ホ であるはずがない

[43] 下線部「まじに、あの店のパフェすっげーでかいんだよ」という場合、本文で述べられている (4) に入る用法として適切なものを後から一つ選び、記号で答えよ。

- イ 一つめ
- ロ 二つめ
- ハ 三つめ
- ニ 四つめ

[44] 次の例文は、本文で述べられている用法のどれに当たるか、後から一つ選び、記号で答えよ。

・「今日の仕事は、まじで、きつい。」

- イ 一つめ
- ロ 二つめ
- ハ 三つめ
- ニ 四つめ

[45] この文章の内容と合っているものを後から一つ選び記号で答えよ。

- イ 「まじに」の後すぐに「でかい」と言った場合、その状態が本当であることを強く印象付ける効果がある。
- ロ 「まじに」の後にポーズを置くか置かないかの違いで会話の態度なのか、程度を表すのか、解釈が違ってくる。
- ハ 若い人の使う「まじ」は四つ目の用法と同じく関西方言の「ほんま」や東京方言の「ほんと」と同じ使われ方をする。
- ニ 若い人の「まじ」が目立つのは年配者の理解が足りないからであり、もっと多様な表現法を知るべきである。

以上